

## 単施設研究用

**研究課題名：EBUS-GS を用いた経気管支生検の肺がんの診断率に影響する因子の検討**

### 1. 研究の対象

佐賀大学医学部附属病院で 2015 年 1 月 1 日から 2020 年 10 月 31 日の間にガイドシース併用気管支腔内超音波断層法 (EBUS-GS) を用いた経気管支生検を受けられた方のうち、最終的に肺がんの確定診断が得られた方

### 2. 研究目的・方法・期間

EBUS-GS を用いた経気管支生検は肺がんの一般的な検査方法です。しかし診断率は 100%ではありません。今回の研究の目的は EBUS-GS を用いた経気管支生検の肺がんの診断率に関連する因子を解明することです。

該当患者さんについて電子カルテから診療情報を抽出し、EBUS-GS を用いた経気管支生検で肺がんの確定診断が得られた方と、EBUS-GS を用いた経気管支生検以外で肺がんの確定診断が得られた方に分け、診断率に関連する要素が何かを解析します。

研究期間：臨床研究倫理審査委員会承認日～2023 年 3 月 31 日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢・性別・喫煙歴・併存疾患・病変部位・画像所見 (CT)・気管支鏡検査所見・合併症・病理所見・カルテ ID

試料：今回の研究で用いる試料はありません。

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

840-0937 佐賀市鍋島 5-1-1

佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 医員栗原有紀（研究責任者）

0952-34-2369

研究責任者：佐賀大学医学部附属病院 呼吸器内科 医員 栗原有紀

**【この研究での診療情報等の取扱い】**

倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

このお知らせは当院臨床研究倫理審査委員会承認日より 2023 年 3 月 31 日までの間、研究対象となる患者さんへの公表を目的に、佐賀大学医学部附属病院臨床研究センターホームページに掲載しているものです。

臨床研究センターHP:<http://www.hospital.med.saga-u.ac.jp/chiken/>

なお、この研究内容は、佐賀大学における所定の委員会で審査を受け、承認されたものです。臨床研究センターHP では、佐賀大学医学部附属病院臨床研究倫理審査委員会に関する他の情報等も公表していますのでご覧下さい。